

学校だより



学校教育目標

～心豊かに 自立する～

呉市立両城小学校 令和8年9月その2

全国学力・学習状況調査

今年度の全国学力学習状況調査（第6学年対象）の結果及び分析についてお知らせいたします。

（正答率％）

	本 校	呉市	広島県	全 国
国語科	<u>61.0</u>	63	64.0	60.9
算数科	<u>58.0</u>	58	58.0	56.4

誤答分析などの結果から、各教科の中で重点的に取り組むべき課題とその改善策を次のように設定し、授業改善に取り組んでいきます。

	国語科	算数科
課題	考えとそれを支える理由や事例など情報と情報との関係について理解すること	身の回りの事象について問題解決するために、二次元の表から、必要なデータを判断したり、データを分類整理したり、表やグラフからデータの特徴や傾向を読み取ったりすること
改善策	情報と情報との関係において、低学年では、共通・相違・順序について各教科の学習において意識的に整理させること、3学年以上の学年で比較・分類・関係付け等情報と情報との関係について図を用いて整理する活動を取り入れていく。	全ての教科でデータを読み取る活動を通して、表のどの部分に着目したかを数学的な表現を用いて説明したり、総合的な学習の時間等を利用して表を作成して説明したりする活動を取り入れていく。

【質問紙調査】「自分にはよいところがある」と思っている児童は93.8％（広島県86.3％、全国85.6％）と自己肯定感が高く、「学校での悩みについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話すか」の質問で「ほぼ毎日、週に1～2回」と回答した児童は68.8％（広島県35.9％、全国35.5％）と家庭でのかわりが非常に高い結果でした。また、「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と思っている児童が93.8％（広島県80.9％、全国80.1％）と高くなっていました。保護者や地域の方が地域行事も含め、児童に積極的に関わってくださったり、地域で積極的に声をかけてくださったりしていただいているおかげだと感謝しております。

一方、「普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）でSNSや動画視聴などをしますか。（スマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く）」の設問で「4時間以上」と回答した児童は25.0％（広島県21.5％、全国15.7％）「3時間以上、4時間より少ない」と回答した児童は25.0％（広島県15.5％、全国21.9％）と高く、スマートフォン等に依存している児童の多さに課題が見られました。2学期以降の生活習慣調査でノーメディアデーを設定し、メディア以外での時間の過ごし方についてご家庭でも考えていただく機会を設定する取組を実践していきます。